

事業名：「じんぼっ子 夏まつり」プロジェクト

◆事業の目的とその内容

神保地区の子供たちと大人が協働しながら地区イベントとして「じんぼっ子 夏まつり」を企画実施することで多世代の交流を活性化させ、地区への愛着を醸成する。

子供たちに企画アイデアを募集し、イベント内容を作り上げた。小学校での行事を影絵で紹介ゲームコーナー、買い物コーナー、ステージイベントなどの企画に参画、動画を制作しSNSで発信地区への愛着を深めた。

◆事業の流れ

実施日	活動名	講師・助言者等の職・氏名	参加人数（うち子ども）
6月8日（木）	神保小学校 PTA 執行部会 ◆実施した児童へのアンケートまとめ ◆企画の内容と進め方を協議	神保小学校 PTA 会長 吉田 康弘	20 名
6月9日（金）	ふるさとづくり執行部会 ◆じんぼっ子夏祭り概要について 説明・意見交換 ◆当日での役割について	ふるさとづくり 会長 武田 義輝 神保小学校 PTA 会長 吉田 康弘	11 名
7月21日（金）	神保小学校 PTA 全体役員会 ◆夏まつり企画内容の説明 ◆各役員の役割分担の説明	神保小学校 PTA 会長 吉田 康弘	60 名
7月31日（月） ～	影絵ワークショップ開催	ジャック・リー・ランダル	14 名（13 名）
8月5日（土）	「じんぼっ子 夏まつり」開催		約600名（200名）

◆事業の様子

【PTA全体役員会】

神保小学校PTA全体役員会で事業の企画内容の説明と各役員の会場での役割分担を説明（ふるさとづくり執行部役員出席）

【影絵ワークショップの開催】

学校での行事を選び、講師のジャック・リー・ランダル氏の指導で影絵を制作した。



神保小学校 PTA 全体役員会



ワークショップ開催



「じんぼっ子 夏まつり」開催

◆事業の成果

子供たちが主体となることで楽しく活気のある夏祭りとなった。多世代との交流、神保地区全体のコミュニティの幅を広げることができたと思う。